



公益財団法人 日本ハンドボール協会 編
令和3年1月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻606号

ハンドボール

12・1

DEC/JAN.2020/2021

No.606



©JHA/Yukihito Taguchi

- 新年のご挨拶
- 第72回日本ハンドボール選手権大会(男子の部)
- 男女日本代表 国内強化合宿



挑戦を続けた日々が、大舞台へと届くように。
諦めない気持ちと、熱い感動を、世界中へ届けるために。

ヤマト運輸はジャパンハンドボールオフィシャルパートナーです。



ヤマトホールディングスは、
東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナーとして、
東京2020オリンピック競技大会を応援しています。

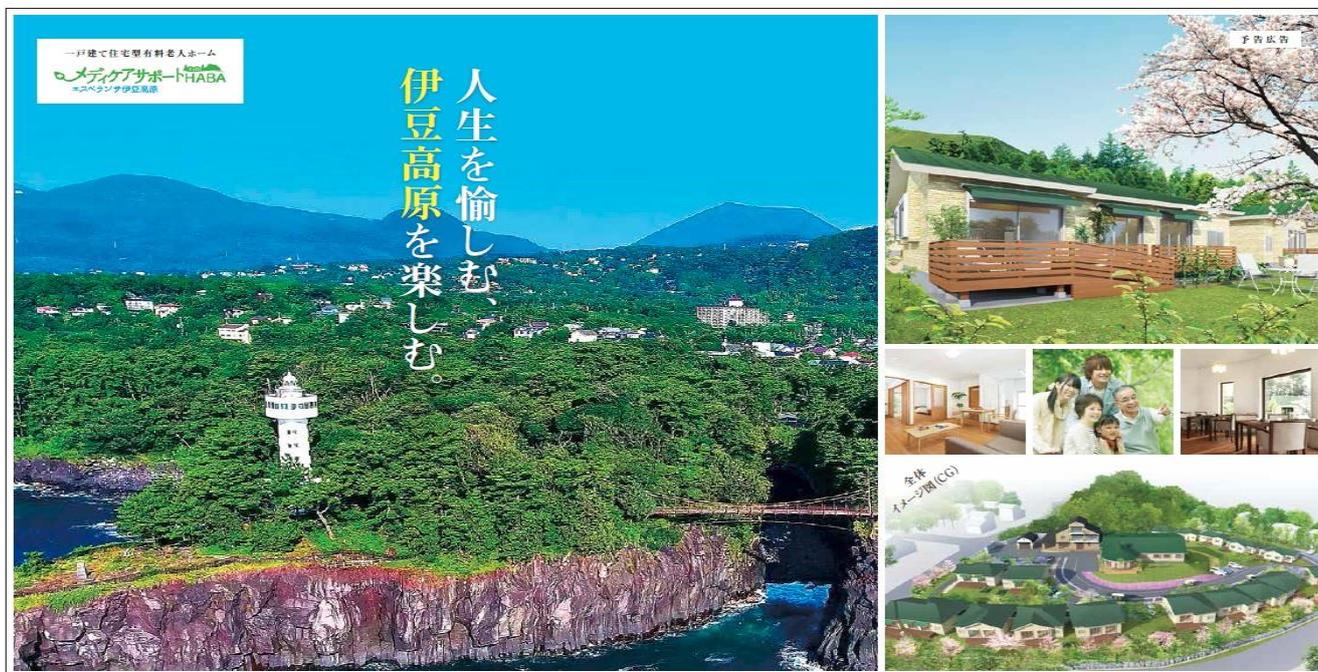


東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナー
ヤマト運輸はヤマトホールディングスのグループ会社です



プレミアム・リゾートという選択

一戸建て住宅型有料老人ホーム



メディケアサポートHABA

2017年12月伊豆高原にオープン

12/1(金)より予約申し込み開始!

☎ 0557-51-7887 (担当 土屋・はば)

私たち株式会社ユリカコーポレーションは、お客様方へ不動産を用いたライフプランをご提案しております。自社ブランドである『YURIKA ROSE』(ユリカ ロゼ)シリーズや、社有物件も展開! 待望の2020年『東京オリンピック』まで、いよいよカウントダウンが始まりました。弊社も選手達と共に邁進していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



私達、株式会社ユリカコーポレーションは女子ハンドボールを応援しています!!

株式会社ユリカコーポレーション

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1丁目37-5

TEL : 03-3525-8986 / FAX : 03-5295-8188 <http://yurika-co.jp/>





あたたかい空へ。あたらしい空へ。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

スポーツは 教えてくれた。

スポーツは教えてくれた。耐えることを。
スポーツは教えてくれた。力を合わせることを。
スポーツは教えてくれた。不可能を可能にすることを。
スポーツは教えてくれた。油断しないことを。
スポーツは教えてくれた。戦いから逃げないことを。
スポーツは教えてくれた。いちばんの敵は自分だということ。
スポーツは教えてくれた。人を思いやることを。
今こそ、スポーツから教わったことを実践する時。
ひとりひとりのスポーツマンシップが輝けば、
それは、暗いトンネルの出口を照らす光になる。
あなたの力で、
この未曾有の危機はきっと乗り越えられる。
そして来年、
世界中の友とともに、
美しく燃え盛る
ひとつの炎を
見つめよう。

**amino
VITAL**[®]

Eat Well, Live Well.

Aj
AJINOMOTO



【表紙の写真】
第72回日本選手権(男子の部)

CONTENTS

新年のご挨拶

- 07 年頭にあたり——(公財)日本ハンドボール協会会長 湧永 寛仁
- 07 財務体制の強化に向けて——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 大橋則一
- 08 更なる情報発信に向けて——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 米原暢男
- 09 新年を迎え ～指導普及本部の主な取り組み～——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 三輪一義
- 11 2021年ハンドボール再興にむけて——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 高野 修
- 12 ピンチをチャンスに ～レガシーを継承して～——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 福島亮一
- 13 2021年ハンドボール活動に向けて——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 工藤雄三
- 15 2020年を振り返り 2021年への希望——(公財)日本ハンドボール協会常務理事 中野利一

第72回日本ハンドボール選手権大会(男子の部)

- 17 大会を開催して——岡山県協会事務局長・開催地実行委員長 安井 誠
- 18 優勝チームコメント——豊田合成ブルーファルコン 監督 田中 茂
- 19 優勝チームコメント——豊田合成ブルーファルコン 主将 小塩 豪紀
- 20 戦評

男子日本代表『彗星 JAPAN』2020年度第1回国内強化合宿

- 22 メンバーリスト
- 23 日本代表チーム報告書——男子日本代表監督 ダグル・シグルドソン

女子日本代表『おりひめ JAPAN』2020年度第1回国内強化合宿

- 24 メンバーリスト
- 25 女子日本代表 2020年度第1回強化合宿を終えて——女子日本代表監督 ウルリック・キルケリー

令和2年度第23回ハンドボール研究集会報告

——学校体育専門委員会委員 松村 毅・中山紗織

寄稿：「体罰は根絶できるか」

——日本体育大学 スポーツ文化学部武道教育学科 教授 南部 さおり

新会員登録システム「マイハンドボール」を導入 ハンドボールファミリーへの価値の提供・還元を強化

IHF 便り

——機関誌編集委員 小林弘樹

2020年度第2回理事会

がんばれハンドボール 20万人会「サポート会員」10・11月入会・継続会員

【埼玉】 芦界信也、芦界芳江、新田紘子、吉野のぞ美 【東京】 田島雅史、寺嶋 潔、佐藤俊男、佐藤映子 【神奈川】 福井俊彦 【静岡】 細澤 覚 【愛知】 深谷帆波、松下雅人、中島 猛、牧野千別 【三重】 橋本行弘、橋本由紀子 【滋賀】 谷口俊夫 【大阪】 西野 誠 【兵庫】 藤井秀史 【岡山】 奥埜美峰、奥埜啓子 【広島】 西山絵理

次号は2月号(No.607)を予定しております(2月1日発行予定)。

新 年 の ご 挨拶

年頭にあたり

公益財団法人日本ハンドボール協会会長 湧永 寛仁



常日頃より当協会の事業運営に対して深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、全国のハンドボール愛好者の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症のために全世界で大会や活動が中止や制限され、経済的にも社会的にも大きなダメージを受けた一年でした。年が明けても厳しい状況が続きますが、前を向いて少しずつ歩みを進めていかねばなりません。昨年予定されていた2020東京オリンピックを迎えることとなりますが、これまでとは異なった「with コロナ」で開催、運営を行わなければなりません。それでもここまで培ってきた国際試合、練習の成果を存分に発揮し、皆さまに立派な成績をご報告ができるよう、さらに強化に取り組んで参りますので、引き続きご支援、ご声援の程お願い申し上げます。

さて、既にメディア向けに発表しておりますように4月の新年度から登録システムをリニューアル、「マイハンドボール」という名称で展開いたします。従来の競技者登録のみならず、ハンドボール経験者やハンドボールを応援して下さる方までカバーするシステムです。一部の機能は運用しながら追加していきませんが、他競技に先んじる画期的なシステムとして注目されるものと思います。また、次世代の発掘育成はもとより、室内7人制に加えてビーチハンドボール競技の普及にも注力して参ります。

今年の東京オリンピックでの日本代表選手の活躍とメダル獲得という目標に向けて、さらなる覚悟をもって全力で取り組んで参ります。全国のハンドボール愛好者の皆様、本年も引き続きのご支援、ご声援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

財務体制の強化に向けて

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 総務本部長 大橋則一

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年の年明け、待ちに待った2020東京オリンピック・パラリンピックが開催される年になったと胸を躍らせました。新型コロナウイルスの話題はあったもののこれ程猛威を振るうとは思いませんでした。結果、2020東京オリンピック・パラリンピックは1年後の本年に延期。また、3月に開催予定であった日本リーグプレーオフ、全国高等学校選抜大会、春の全国中学生選手権大会が中止、以降、すべての全国大会が中止となり、日本リーグはJHLプロトコルに則り開催されていますが、唯一日本選手権のみ開催することが出来ました。新型コロナウイルス感染拡大のために大会が開催できず、競技会場の提供できなかったことは、残念であり、悔しくてなりません。このために日々厳しいトレーニングを積み重ねてきた選手の皆さん、特に最終学年の皆さんの悔しさは、計り知れないものだと思います。そういった中、各都道府県レベルにおいて、思い出大会開催いただいたことは、感謝の何物でもありません。大会運営に関わってくださった皆さんに感謝申し上げます。

さて、昨年4月に湧永会長から「日本協会登録のお願い」がありました。しかしながら大会の開催ができないこともあります。そもそも練習等の活動すらできない状況下において、登録者数は激減しました。減少した登録者数を依然の登録者数まで回復させること、それ以上増加させることが課題だと認識しております。ハンドボールの魅力をいかに広め、競技登録いただいた方々に対し、競技会の提供のみならず、更なるサービスの提供。競技者でなくとも、ハンドボールファンの方々に対してもサービスを提供することにより競技登録とは違った形で登録いただけるよう今後は取り組んでいくことになるかと思えます。

担当させていただいております総務関係においての最も重要な課題は、財務体制に強化です。これは、長年の課題でもあります。日本ハンドボール協会は、登録金・補助金・助成金、検定料、協賛金、寄付金といった収入から事業の活動費が充当されています。事業活動は、アンダーカテゴリー含む「代表強化」、広くハンドボールを広めるための「普及」、指導者・競技者のスキルアップを目指す「指導」、競技会の充実を図る「競技」等があります。これらの事業は、どれが一番というものでなく全てなくてはならないものです。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ほぼすべての事業が中止や延期となり、当初計画をした支出より少ない状況ではありますが、事業ができないイコール補助金・助成金収入は、ゼロ。登録者数の減少により登録金収入の減少。代表活動や大会が開催できないことによる協賛金収入の減少と厳しい状況は、依然変わりません。

また、4月には日本リーグ機構が独立いたします。2021年度以降の財務体制を考える上では、①登録者数の維持、拡大、②ハンドボールの魅力を伝え、認知いただくことによるファン層の取り込み、③ハンドボールの価値や魅力を高めることによる協賛金の確保、④補助金・助成金の確保できる事業活動等だと考えます。ひとつひとつ、確実に達成するよう取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ収束の見通しを立ちませんが、大好きなハンドボールが皆さんと共に続けられたらと願っています。

更なる情報発信に向けて

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 広報・マーケティング本部長 **米原暢男**

あけましておめでとうございます。

広報マーケティング本部長を仰せつかっております米原暢男です。日頃のご支援に改めてお礼を申し上げます。

昨年早々、全世界を襲った新型コロナウイルス感染症は、東京オリンピックの延期に象徴されるように、スポーツ界にも甚大な影響をもたらしました。ハンドボール界も例外ではありません。1月の男子アジア選手権こそ無事に開催できましたが、その後の国際大会は、ほぼ全て中止、或いは延期。日本国内の主要大会も、3月以降は予定通りの開催ができずに推移しました。8月末からの日本ハンドボールリーグが、これまで大過なく運営できていることに、胸をなでおろしている次第です。

そのような状況の中、広報マーケティング本部は、関係者・ファンの皆様に少しでも多くのメッセージを発信することに腐心しました。HP、SNSでのSTAYHOMEメッセージ、トレーニング動画、ファンの皆様からの写真投稿など様々な企画を発信いたしました。その中で、多くのハンドボーラー、そして多くのファンの皆様にご協力いただいたことに、深く感謝しています。大会・試合情報を多くお届けできない状況でしたが、幸いSNSのフォロワー数も着実に伸びています。

また、JHAを永年支えて頂いている協賛社様もコロナの影響を強く受けられました。経営に大きなダメージを

被災された協賛社様も多くおられます。今も情報交換を保ちつつ、協賛契約を順守しつつ、被害の軽減に少しでもご協力できるよう努めています。

新年早々の世界選手権エジプト大会を皮切りに、夏の東京オリンピックに向けたステージがスタートします。国際大会や合宿の様子など、可能な限りの情報収集に努め、男女日本代表の活躍を皆様にお伝えしたいと思っています。報道各社との緊密な連携はもとより、協会ホームページや公式 SNS の充実を心掛けてまいります。

また、協会経営の柱となるべき、協賛収入の拡充も喫緊の課題です。2024 年のオリンピック・パリ大会への出場を目指す日本代表への協賛のみならず、JHA 主催大会へのマーケティング活動など、ビジネスチャンスの創造に努め、今までに増して活動を強めてまいります。

引き続き、皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

新年を迎え ～指導普及本部の主な取り組み～

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 指導普及本部長 三輪一義

新しい年を迎え、指導普及本部の各専門委員会が担当する主たる取り組みについて、機関誌誌面にてこのように整理する機会を頂きましたので、皆さまと共有すると共に、改めて気を引き締めて誠心誠意取り組んで参りたいと思います。

1. 指導委員会<委員長：三輪一義>

①公認指導者資格義務化について

2021 年度より、年間チーム登録の役員のうち 1 人は公認資格保有者であることが義務付けられます。

猶予期間を 3 年間としていますので、実質は 2024 年度からになります。その間に毎年の登録状況を公表すると共に、養成講習会を都道府県単位で開講していきます。「指導者は学び続ける必要がある」ことをモットーに掲げ、最新の正しい知識・常識を備えた指導者が子ども達を指導する環境を、当たり前にしていきます。詳細は機関誌 2 月号に掲載予定です。

②スタートコーチ養成講習会について

日本スポーツ協会（JSPO）が資格養成しているコーチ 1～4（旧資格名は指導員～上級コーチ）よりも取得しやすい（集合講習会の時間数が短い）資格として、2021 年より新設される資格がスタートコーチです。各都道府県ハンドボール協会単位で養成講習会を開催します。カリキュラム毎に PowerPoint テキストを定め、コーチ 1 以上の有資格者が講師を務める等、指導者研修の環境としても活用していきます。

2. 普及委員会<委員長：山本繁>

1) 学校体育専門委員会<杉森弘幸委員長>

①小学校授業における教材研究について

体育の授業でハンドボールを教材としてどう教えていくか、ハンドボールを専門としている教員だけでなく、幅広くその方法論を探り、全国に提供していくことを、更に継続的に取り組みます。

2) マスターズ専門委員会<小山哲央委員長>

① WMG2021 開催について

ワールドマスターズゲームズ（WMG）とは、国際マスターズゲームズ協会（IMGA）が 4 年ごとに主宰する、概ね 30 歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会で、公式競技 35 競

技・オープン競技 33 競技があります。その第 10 回大会が日本の関西圏を中心に 2021 年 5 月に開催される予定でしたが、大会は 1 年延期されることになり、2022 年の開催が決定されました。ハンドボール競技は京都府京田辺市で開催予定であり、その準備を着々と進めています。

3. 育成委員会<委員長：尾石智洋>

1) 小学生専門委員会<竹内貞明委員長>

2) 中学生専門委員会<佐藤直博委員長>

①ボール規格変更について

発育発達期にあたる小中学生における適切なボール規格については、小学生では 2015 年より、中学生では 2013 年より、議論を重ねてきた経緯のなかで、2019 年 8 月に IHF が新たな Ball Regulation を発表したことを受け、日本協会は【小中学生女子におけるボールサイズ変更】【新しいボール規格の採用】を決め、その実施時期を 2022 年 4 月からとしました。当初の施行予定 2021 年 4 月からコロナ禍による様々な影響を踏まえて 1 年遅らせることになりました。詳細は機関誌 3 月号に掲載予定です。

②全国大会開催について

全国小学生大会は 1988 年から京都府京田辺市において 30 余年の歴史を重ねております。全国 JOC カップは 1992 年の大阪府堺市を皮切りに全国 5 府県で開催されております。全国中学生クラブチームカップは 2010 年の第 1 回開催から始まり第 8 回から日本協会主催大会となりました。この 3 つの日本協会主催大会について、競技方法を含む大会運営について様々に変遷をしてきましたが、今後も開催場所の選考も含めて、現場の意見を出来る限り反映しながら、計画的に進めて行きます。

4. 発掘委員会<委員長：桑原康平>

1) NTS 委員会<古橋幹夫委員長>

①ブロックトレーニング・センタートレーニングについて

全国的な選手発掘育成システムとして 2000 年からスタートした NTS ですが、ブロックトレーニングは 20 年目に初めての中止の決断となりました。しかしながら、センタートレーニングは「チャレンジトレーニング」と銘打って、自己推薦方式による「トライアウト」として、全国全ての選手がエントリーできる方法で試行しています。<https://www.youtube.com/watch?v=0jLV7DoQlSk&feature=youtu.be>

2) NTA 委員会<尾石智洋委員長>

①リモートトレーニングについて

NTS から推薦された優秀選手を中心として、全国大会等で活躍した選手を選考し、将来の日本代表選手を育成するナショナルトレーニングアカデミーは、2020 年度は NTC における育成合宿が適わず、リモートによる遠隔トレーニングを実施しています。オンライン上で、専門家による栄養講習・トレーナー講習、U-16 ヘッドコーチによる戦術講習が行われています。

3) NCa 委員会<金原理博委員長>

都道府県協会からの要請により、最新の指導理念や指導法を、地元選手・指導者・保護者に対して教授する講習会（＝ナショナルトレーニングキャラバン）は、2021 年度は休会予定となります。

4) J-STAR 委員会<桑原康平委員長>

①第 4 期生募集について

他競技からの“眠れる才能”を発掘する「Japan Rising Star Project」は 2018 年からスタートし、日本スポーツ振興センター主導の下、オリンピック競技 12 競技、パラリンピック競技 28 競技で実施されており、ハンドボールは第 3 期生までで計 23 名がチャレンジしています。4 年目の第 4 期生の募集が始まっていて、新たな将来性

豊かなアスリートが集ってきます。

2021年ハンドボール再興にむけて

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 競技・審判本部 競技本部長 高野 修

2020年は3月から新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの大会が中止となりました。競技・審判本部としては、選手の活躍の場を奪われたどころか、多くの審判員、競技役員も活躍の場を奪われた形となりました。特に熊本世界選手権を経験し、いよいよ東京オリンピックという矢先に、多くの競技運営・会場スタッフ、NTO（ナショナルテクニカルオフィシャル）というタイムキーパー、スコアラー、リザルトを担当する国内競技役員も大会延期により、活躍の場を奪われるという未曾有の事態に悩まされた2020でした。

来年2021年はコロナの収束により、全面的に大会が開催されることを祈るばかりですが、予断は許されません。今年、日本リーグ、日本選手権が多くの関係者、開催地、ファンの皆様のご協力、ご理解により何とか開催に漕ぎつけられましたが、これらの大会を範として、コロナ禍の中での大会運営を確立していくことが肝要であると考えます。

プレーする人、支える人、見る人、それぞれが安全で安心して活躍、楽しめる場所を提供することが、本協会の責務でもあると考えます。そのためにも各本部と連携し、諸課題を解決していかなければなりません。

競技本部を競技・審判本部と改名し、さらに業務や担当も整理しています。旧来は競技本部の中に審判部がありました。わかりやすく言うと競技本部長がオフィシャル関係、MOやTDを統括し、審判長が審判員を統括するという、今の日本の大会ではあたり前の様相ですが、国際大会では、審判長が審判関係、TDからタイムキーパーなど競技役員のすべてを取り仕切ります。コート周りの運営はすべてです。では、旧来の競技本部としては何を行うのでしょうかということになります。大会では、コート周りだけでも、選手の入退場などの式典、施設設備の準備、競技記録の広報など様々な業務があります。また、競技本部としては本来、スケジュール委員会、用具検定委員会、登録委員会の3つの部門を持ち、競技運営連絡協議会という9ブロック理事長、協会所属各連盟の代表が集い、大会スケジュールから大会運営、登録に至るまで、協議し常務理事会、理事会に提案する組織も運営しています。

そのような意味で言えば、育成し、強化した選手の成果の発表の場を提供する、また保護者の方や多くのファンの方に観戦していただくための場を提供する重要な役割を担っていると思います。

その中で、競技本部としては、各本部との連携を図り、2021年度は以下の点に重点を置いて業務を推進していきたいと思います。

- ①各カテゴリー、全国・地域別の各大会における円滑な競技運営のための競技役員養成並びに大会競技運営マニュアル等の作成（継続）
- ②オリンピック競技役員（NTO）の養成（継続）
- ③新登録システム（My Handball）支援、各都道府県協会への登録支援（新規）
- ④用具検定規程を含む、競技関係の規程・細則・通知など見直し（継続）
- ⑤競技日程調整（スケジュール）委員会の再興と業務の徹底（新規）

競技運営関係では「MO・TDの任務」などの出版物の整理、研修会の実施など整備が進んでいる中、大会全体の運営については、柱となるものを今後作成し、開催地、連盟主催の大会でも活用できるようにしていくこと。

また、国内外のスケジュールについても、各カテゴリーで思う存分に代表活動が行えるように強化本部、指導普及本部、国際本部と連携、さらに各ブロック、都道府県協会とも連絡を密にして調整を行えるよう組織体制を整えること。各種規程も現状に即したものに改訂し、実効性のあるものにしていく地道な作業を行い、競技・大会運営の地盤を整えていく1年としたいと考えています。

東京オリンピックを一過性のものにせず、競技・大会運営においてもレガシーとなるようにすること、欲を言えば新しい大会の創設の提案もできればと思います。以上、これらの事業（目標）が日本協会の目標達成のための一助になるよう心掛けて業務に励みたいと思います。よろしく願いいたします。

ピンチをチャンスに ～レガシーを継承して～

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 審判本部長 福島亮一

平素より、競技・審判本部へのご理解およびご協力に、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス影響拡大を憂い、お見舞い申し上げますとともに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年一年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される状況下において、全国、ブロック、都道府県といった様々な大会が延期や中止を余儀なくされました。その中で皆さまお一人お一人が新しい生活様式のもと、今この瞬間も、日常生活やハンドボール競技活動の時間を過ごされていることと思います。

各種大会が中止となる中、審判本部として全レフェリーのみならずチーム、選手を含むハンドボール競技に携わる全ての皆さまに対し、今できることは何か、緊急事態宣言が明け、その先に必ず来る新しい日常に向けて準備しておくことは何か、を考え、新たな取り組みに「チャレンジ」する一年でした。

【レフェリー、チーム、選手への発信】

STAY HOME が続いた昨年、YouTube チャンネル※上に「在宅演習」と銘打ち、毎年各ブロックで開催される審判員研修にて共有する資料を映像としてアップロード、ハンドボールに携わる者が新たなハンドボール様式のスタートに向け、在宅でもできる準備の一つとして発信しております。

またその内容が受動的なものにとどまらないよう、①正しい判定は何か ②その判定の根拠は何か ③その根拠をゲーム中にどのように相手に説明するのかを実際に考える機会を持ってもらうことを目的に、ビデオテストの公開もしております（後日、解答例を日本協会 HP に掲載）。

※ 競技・審判本部【JHA PRC】 https://www.youtube.com/channel/UCrA_UtDr4_sk6Mykclpkt_w

【競技・審判本部としての取り組み】

交代地域における通信機器の使用について、2019年12月に熊本で開催されました女子の世界選手権において使用許可が明示されたことを受け、国内でも2020年7月より「選手の安全・戦術的指示の目的」に限り使用可能としております。

各種研修や審査会の開催に関し、レフェリーや運営側、開催地の皆さまの安全面の確保を最優先とさせていただき、延期や中止となっております。それに伴い競技・審判本部では、次年度以降に救済を図ることを目的に、公認審判員規程を一部見直すことといたしました。

また、各都道府県大会を含む「全ての公式試合は、日本協会登録レフェリーが担当する」旨を各都道府県審判長宛に通知しております。ただし昨年は、研修会や各種大会の実施が困難であったため、各級公認審判員登録の期日を例年よりも遅く設定、大会の開催が可能となった際への準備をお願いしておりました。

【レフェリーアカデミーの取り組み】

アカデミー生（8名）の安全面に配慮し、Web会議システムの一つZoomを用いて開催しております。オンライン研修ではありますが、映像や資料を用いて、あるいは講師とアカデミー生双方向の積極的なコミュニケーションを図ることで、対面実施に近い形を目指し内容の濃い研修を行っております。

【日本ハンドボールリーグ関係者への発信】

第45回大会の開幕を迎えるにあたり、日本ハンドボールリーグ機構審判委員会では、次の3つの柱（目標）を立てました。

- 1) チームとレフェリー、テクニカルオフィシャルの連携強化
- 2) 危険な行為から選手を守る
- 3) 判定基準等に関する共通理解

開幕前にはマッチオフィシャルおよびテクニカルデレгат（以下、テクニカルオフィシャル）、リーグレフェリーそれぞれを対象に「オンライン研修を実施」しました。

また上記3本柱実現に向け、レフェリー、テクニカルオフィシャル（以下、レフェリー団）、チームや選手間で「情報を共有できる専用フォルダを作成」、研修内容のみならず今シーズンのゲームを対象に作成したクリップとその解説をアップロードすることで、レフェリー団、チームが常に確認できる環境を整えております。

更に、「三週ごとにレフェリングの成果と課題を整理」しつつ、レフェリング技術の向上やスムーズなゲーム運営を目指し、レフェリー団として「取り組むべき新たな目標を設定」、共有しています。

これらのチャレンジは、レフェリー団の底上げのみならず、チーム、ハンドボールファンの皆さまと共有することで、クリーンなハンドボール、スピーディーなゲーム展開といったハンドボールの魅力を最大限に引き出しつつ、日本のハンドボールの更なる発展に繋がることを期待し、取り組んでいるものです。

2021年、私たちは4年に一度の祭典を、世界中から東京に集う最高のプレーを、直に感じる機会を迎えます。それはまた、我々にとって、2019年熊本で受け継いだレガシーのタスキを東京に、そしてその先へどのようにつなげていくのかが問われる1年にもなるでしょう。

2020年のチャレンジを2021年、その先と継続・発展させつつ、世界と戦えるハンドボールをチーム、レフェリー団が両輪となって目指し取り組んでいきたく、本年も引き続きのご理解、ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

2021年ハンドボール活動に向けて

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 成長推進本部長 **工藤雄三**

日頃は、日本ハンドボール協会の事業活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、東京オリンピックの延期や3月の日本リーグプレーオフ中止となるなど国内のほとんどの大会が中止となりました。特に将来のオリンピック選手を目指す中学・高校・大学の全国大会を取り止めなければならない状況であり、代替えとなる大会等を企画するも新型コロナウイルス感染症は収まらず、学生が活躍できる場を提供出来なかったことに担当者のひとりとしての力不足を痛感する思いでした。

また、大会の中止のみならず競技者はトレーニング等の活動も奪われることになり、大会再開への道が非常に厳しい状況となっていました。

そのようなコロナ禍の中でもコロナ感染症対策を取り入れた「全日本ビーチ選手権大会」や「日本リーグ」の開催が出来ました。又、年内最高峰の大会である日本選手権大会を多くの関係者、開催地、ファンの皆様のご理解とご協力もあり何とか12月に岡山県、石川県にて開催することが出来ました。

これらの大会を模範として今後の小学・中学・高校・大学・社会人のすべての全国大会への開催と成功に向けてしっかりとしたコロナ対策を進めていくことが重要と考えます。

2021年度は、新型コロナウイルスの収束により、すべての大会で「する人」「支える人」「見る人」、それぞれが安全で安心して活躍できる場の提供をすることが日本協会の責務であり、そのためにも日本協会が一丸となって課題解決に取り組んでいきます。

そのような中で、成長推進本部としては、2021年度は

- ①大会の知名度を向上させるための活動を実施するためには、開催地や開催ブロック関係者の協力を得た大会PR
・開催地となる地域企業への大会アピールの活動による資金づくり
(双方にメリットのある活動)
- ①-1大会を成功に導くためのプロジェクトチームとその体制づくり
・各常務理事との役割分担の明確化と進捗確認など
- ①-2多くの方が参加できる集客についての問題点抽出と対応策の検討など
- ②大会開催地とのタイアップによるイベントの共有および共存を行うことで、ハンドボール関係者以外の集客増を狙う活動
また、地元TVや新聞社への定期的な訪問による競技や選手のPR活動
- ③ビーチハンドボールの大会企画と開催を行い、認知度を高めることで競技者数の拡大を行う

以上のような取り組みを実現させることで「日本代表チームの強化」では財源確保が出来る活動を行い、「国際大会の国内開催」は認知度アップとファン拡大および収益増を目的に活動を行い、「広報活動の充実」については広報体制の整備を行いマスコミとの接点を増やし付加価値を上げる。そのためにも成長推進本部の担当としても各プロモーション活動と深い関わりとこだわりを持ち、常にお客様目線で活動をして参ります。

以上のようなことを行うことで少しでも、東京オリンピックの成功と日本代表選手の活躍やメダル獲得に向けて精一杯取り組んでいく所存でございますので、何卒皆様のご理解とご支援の程宜しくお願い申し上げます。

	<p>好評発売中</p> <p>ハンドボールスキルアップシリーズ</p> <h2>目からウロコの ポジション別上達術</h2> <p>スポーツイベント・ハンドボール編集部 編著</p> <p>B5判 188ページ 1,800円+税 発行元 グローバル教育出版</p> <p>バックコート、サイド、ポストの3ポジションについて、それぞれの役割、求められる能力などをわかりやすく解説しているコートプレイヤー必読の一冊です。</p>	<p>既刊</p>  <p>目からウロコのDF戦術 1,800円+税</p>
<p>株式会社スポーツイベント TEL:03-3253-5941 ご注文はオンラインショップから→http://sportsevent.shop-pro.jp/</p>		

2020年を振り返り2021年への希望

公益財団法人日本ハンドボール協会常務理事 総務本部 特命(地方ブロック担当)関東ブロック 中野利一

機関誌を毎回ご覧いただきありがとうございます。また、日頃日本協会の活動にご理解とご協力をいただき心より感謝を申し上げます。

私は、この度、組織役員改正により、9ブロックを代表しての、常務理事職責を仰せつかっております中野と申します。以前「がんばれハンドボール10万人会」「がんばれハンドボール20万人会」においては、心強い応援大変お世話になりました。引き続き20万人会サポート拡大に、お力添え宜しく願いいたします。2019年下旬から2020年にコロナ禍での思い、また、2021年度に向けての思いを記載させていただきました。

2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、ハンドボール界はもとより、多くの競技会が中止となりました。日本で世界で注目の第32回東京オリンピック・パラリンピックも2021年に延期となりました。

この1年コロナ拡大により、特に、小・中・高・大学生の最上級生の選手の皆様には、それぞれの集大成の時期に、地区大会をはじめ全国大会の中止で実力を発揮される場が、失われたこと目の前が真っ暗になったことと思います。私もとても残念でたまりません。しかし、ハンドボールを通し培われた経験は、長い人生で、必ずや生かされることは、間違いはありません。また厳しい練習、共に日夜鍛錬し培った友情を、これからも大切にしてください。

一方世界的感染拡大で、多くの医療関係従事者の努力に対し皆様とともに、心より感謝をし、一日も早い、感染拡大終息を願いましょう。

昨年の8月29日に日本リーグが開幕となりました。PCR検査をすべての選手役員に課せてのスタートになりました。安心・安全・感染防止の意味から、プロ野球・Jリーグに関しても同様な対策・処置をしての開催。試合も当初は、無観客でした。すべての選手は、プレーはできても無観客で、とてもつらい場面での試合となったことでしょう。

一方、日本リーグの選手の大多数は、仕事に従事しながらのリーグの参戦、いわゆる2足の草鞋を履いての活動です。耳にした話によれば、PCR検査をし陰性ならば安心出場できるが、所属企業の中では、リーグ開催日のないときは、企業内においての仕事があります。その際一般社員とは、隔離された職場環境で仕事しなくてはならない選手たちもいたようです。

選手たちは、華やかな試合会場でのパフォーマンスの反面、束縛されての労働を味わっていることは、あまり知られていないことです。そのような環境の中、頑張り続けている選手たちに、一人のハンドボール関係者として、日本リーグ選手の気持ちの強さとハンドボール魂に感謝と尊望を感じます。

だからこそ、日本リーグで日々努力している選手が、延期になった東京オリンピックで我々の代表として、大活躍されることを期待したいと思います。そして皆様方と大きな声援を送りたいものです。

開けて2021年新型コロナウイルス感染症の拡大が収まり、例年のようになることを、願わずにはられません。世の中が、心配なく過ごせ、ハンドボールや多くのスポーツ界が活気を取り戻し、活動でき、生き生きとした皆様方の活躍を期待したいと思います。

終わりに2021年に向け、ブロック代表の常務理事として各地方協会と中央との連携が、密接にできるようブロック理事長との連携をさらに構築し、日本ハンドボール協会の発展と強化普及活動・競技運営・地方の情報課題収集に一助になれるよう努力をして参りたいと思います。皆様方のご理解とご協力を今一度お願い申し上げます。地方の活力を、引き出せることも役割とっております。どうぞよろしく願い申し上げます。

第72回 日本ハンドボール選手権大会 (男子の部)

日程：2020年12月2日(水)～12月6日(日)

会場：岡山県総合グラウンド体育館 (ジップアリーナ岡山)



©JHA/Yukihito Taguchi

豊田合成は
2年ぶり
2回目の優勝

最終順位

優勝：豊田合成 (JHL)
準優勝：大崎電気 (JHL)
3位：トヨタ車体 (JHL)
大同特殊鋼 (JHL)

最優秀選手

趙 顯章 (豊田合成)

最優秀監督

田中 茂 (豊田合成)

第72回日本ハンドボール選手権大会(男子の部) presented by KANKOを開催して

岡山県ハンドボール協会事務局長

第72回日本ハンドボール選手権大会(男子の部)presented by KANKO開催地実行委員長
安井 誠

2020年12月2日(水)から6日(日)、ジップアリーナ岡山において日本リーグ所属11チーム、日本協会推薦(学連)2チーム、各都道府県代11チーム(各ブロック代表1チーム)の計24チームが参加し、日本ハンドボール界最高峰の大会、第72回日本ハンドボール選手権大会(男子の部) presented by KANKOを開催致しました。

本大会は公募制となって開催される初めての大会となります。2018年11月、開催地への立候補に際しては、第40回日本ハンドボールリーグ岡山大会以降、大規模大会の開催を望む声が多く寄せられていたことや、マンパワーにおいては充実しているという確信があったことなどがあり、立候補に積極的な意見が多くみられました。しかし、資金面においては不安も抱えており、その際、本大会オフィシャルタイトルスポンサーの菅公学生服株式会社をはじめ、23社の企業が開催地スポンサーとして、ご支援いただくことを提案いただき、資金面の不安を払拭することができました。その後2019年3月に本県での開催が正式に決定、開催地実行委員会を立ち上げ、2020東京オリンピック直後の大会開催に胸を躍らせておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの大会やイベントが開催中止・延期をせざるを得ない状況となり、本大会や地区大会も例外ではありませんでした。そのような状況の中で、(公財)日本ハンドボール協会の皆様には多くのバックアップをいただき、開催に向け勇気づけていただきましたこと、心からお礼を申し上げます。また各地区大会や出場チームの選考等、コロナ禍で多くの関係者の皆様にご尽力いただきましたこと重ねてお礼申し上げます。さらに大会期間中は、各チームの役員、選手の皆様をはじめ、観客の皆様にも感染症対策にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。決勝の大崎電気と豊田合成の試合は1043名の観客の声援のもと、豊田合成が2年ぶり2回目の優勝を飾り全日程が終了となりました。

最後に本大会を通じ、さらなる普及、強化のきっかけ、また子どもたちの夢や学びの場を与えていただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。





豊田合成ブルーファルコン 監督 田中 茂

第72回日本選手権大会において、2年ぶり2度目の優勝を飾ることができました、とても嬉しく思います。

今大会、優勝を手にすることができた事はひとえに、日頃から支えていただいておりますファンの皆様、また関係者の皆様のご支援、ご協力、応援があったからこそその結果だと思います。この場をお借りし、チームスタッフ一同、心より感謝申し上げます。そして何より優勝のタイトルに向けて、日々チーム一丸となり厳しい練習に耐えてきた選手たちを本当に誇りに思います。

また今大会、コロナ禍の大変な中、大会を開催いただきました、岡山県ハンドボール協会、日本ハンドボール協会、スポンサー様、ならびに大会を運営、支えていただいた関係各位の皆様にご改めて感謝し、お礼申し上げます。

今年度、コロナ禍の中、チーム活動に様々な制約がありながらも、選手個々が自主的に、また個人練習しかできない中でも毎日フィジカルトレーニングを例年以上に多く取り入れ基礎体力強化に取り組んできたことが結果的に、今の豊田合成の戦術をしっかりと支える基礎となり、DFでのアグレッシブさ、OFでのスピードと力強さにつながっていると思います。

日本リーグ中盤ではありますが無敗で迎えた日本選手権、チームとしては大きな怪我もなくベストコンディションで大会に入ることができました。

準決勝、決勝と最後の最後までどちらが勝つかわからない試合展開ではありましたが、今大会でのチームとしての一体感、諦めない精神、粘り強さ、勝つことに対する執念を強く感じました、その結果、本当に接戦を制したことでさらに選手達は成長し自信をつけた大会となり優勝を手にすることができました。

今後も引き続き意識、チームの一体感を高めチーム目標であります日本リーグ制覇に向けて更に力をつけて挑んでいきたいと思っております。

改めて、今大会開催に当たりご尽力いただきました全ての皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。



豊田合成ブルーファルコン 主将 小塩 豪紀

まずはじめに、コロナ禍の中、大会開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。

運営上、大変なご苦勞があったと思います。改めて心より感謝申し上げます。

我々、豊田合成ブルーファルコンは第72回日本ハンドボール選手権にて2年ぶりの優勝をすることができました。これも日頃よりサポートいただいた会社やたくさんのご声援を送っていただいたファンの方々のおかげです。

今大会の結果と共に感動や活力が皆様に元にお届けできたならば、大変嬉しく思います。

さて、今回の大会を振り返ってみると準々決勝からの決勝までの3試合をどれも接戦でした。特に、準決勝は延長戦の上で1点差で勝利し、決勝は残り7秒で奪った初めてのリードが決勝点で勝利と劇的な幕切れとなりました。どちらの試合も相手に先行され苦しい試合展開が続きましたが、試合の中で修正し最後まで諦めることなくチーム一丸となって戦い抜けたことがよい結果につながったと思います。その要因としてはGK陣の活躍や機動力を活かしたボールを奪いに行くDFがチームの中でうまく根付いてきており苦しい状況の中で集中を切らさず粘り強く戦っている点だと感じています。

引き続き、日本リーグ初制覇に向けて日頃の練習から切磋琢磨しあい1戦1戦を大切に頂点まで一步一步精進していきます。

今後とも豊田合成ブルーファルコンをよろしくお願い致します。



■準決勝 大崎電機 34(17-14、17-16)30 トヨタ車体

【戦評】 杉岡の7mスローで先制したトヨタ車体だったが、大崎電機は元木、柴山、小山の3連打であっさり逆転、13分過ぎまでに8対4とリードする。トヨタ車体の再三チャンスを迎えるが、大崎電機 GK 木村が立ちはだかる。強烈なシュートを次々と止め、点差を縮めさせない。互いに多彩な攻撃を繰り出す見ごたえのある一進一退でゲームは進み、17対14の大崎電機リードで前半を終了する。

後半に入ると、トヨタ車体・杉岡、吉野らがゴールネットを揺らし、10分過ぎには20対21と1点差に肉薄する。しかし、大崎電機はシュートブロック、ポストへのパスカットなど粘り強いディフェンスで、トヨタ車体の攻撃を抑え、20分過ぎの勝負所で高間の連打、時村、小山の4連続得点で30対23と突き放して勝負あり。残り5分で必死に追いあげたトヨタ車体だったが及ばず、大崎電機が連覇に王手をかけた。



■準決勝 豊田合成 29(12-14、12-10、延長4-1、1-3)28 大同特殊鋼

【戦評】 序盤から一進一退の攻防でゲームは進むが、6分過ぎに相手退場の際に池辺、東江が気合いのシュートを決め、大同特殊鋼が抜け出す。その後も東江の速攻などでじわじわと引き離し、24分には5点のリードを奪う。しかし、このまま引き下がれない豊田合成は、小塩のポストや速攻で2点差まで詰め寄り、12対14と追い上げて前半を終了する。

後半に入っても、両チーム GK (豊田合成・中村、大同特殊鋼・久保) が好セーブの応酬で会場を沸かす。豊田合成は後半4分過ぎに14対14の同点に追いつく。しかし、大同特殊鋼は加藤のパワフルなポストなどで4連続得点すれば、豊田合成は意地の3連続得点で拮抗した試合が続く。17分過ぎには豊田合成が1点リードすれば、大同特殊鋼もすぐさま取り返すなど両者譲らず。終盤もめまぐるしく試合は動く。残り40秒で大同特殊鋼・東江が7mスローを決めれば、残り17秒には豊田合成・古屋が同点ゴールを決めて、延長戦に突入する。

延長前半、豊田合成は古屋のカットインや趙、水町の中ドルシュートで畳み掛けて3連取でリードを奪う。後半に大同特殊鋼はアグレッシブなディフェンスからボールを奪い、吉田、小澤の連続得点で追いあげるが、豊田合成が残り50秒を必死で守り抜き、僅差で涙を飲んだ。



■決勝 豊田合成 34(16-20、18-13)33 大崎電機

【戦評】 立ち上がり大崎電機の7人攻撃の奇襲から、元木のカットイン、高間のサイド、森のポスト、小山のミドルなどで次々とゴールネットを揺らす。豊田合成は、ディフェンスのリズムが狂い、GKとの連携も取れずに大崎電機に先行を許し、20分過ぎには9対15と6点のビハインドとなる。それでも26分過ぎから橋本、水町、小塩の3連取で追い上げ、16対20で前半を終了する。

後半も7人攻撃を続ける大崎電機に対して豊田合成は、ディフェンスシステムを変更するとこれが功を奏し、GKとの連携でのシュート阻止や相手ボールを奪ってエンプティーゴールを決めるなど、先行する大崎電機に食らいつき、13分、15分、19分に同点に追いつくが、その度に大崎電機に突き放されてリードを奪えない。24分小山のカットインでリードを3点に広げた大崎電機だったが、豊田合成がベンチワークとバラスケスの打点の高いパワフルなミドルで27分半に33対33の同点に追いつく。残り2分半の熾烈な攻防は残り7秒でバラスケスが豪快なミドルで勝ち越し、初のリードを奪う。大崎電機も最後の攻撃でノータイムフリースローを獲得するが、無情にも枠外に外れて涙を飲んだ。

豊田合成は2年ぶり2度目の優勝を大逆転勝利で飾った。



©JHA/Yukihito Taguchi



©JHA/Yukihito Taguchi



©JHA/Yukihito Taguchi



©JHA/Yukihito Taguchi



©JHA/Yukihito Taguchi



©JHA/Yukihito Taguchi

男子日本代表『彗星JAPAN』

2020年度第1回国内強化合宿

男子日本代表 国内強化合宿メンバーリスト

場所: 東京都(味の素ナショナルトレーニングセンター)

期日: 2020年11月4日(水)~10日(火)

役職	氏名	フリガナ	所 属	
監 督	Dagur Sigurdsson	ダグル シグルドソン	公益財団法人日本ハンドボール協会	
コ ー チ	舎利弗学	トドロキ マナブ	公益財団法人日本ハンドボール協会	
GK コーチ	Antoni Parecki	アントニ パレツキ	公益財団法人日本ハンドボール協会	
GK コーチ	北林 健治	キタバヤシ ケンジ	公益財団法人日本ハンドボール協会	都城工業高等学校
トレーナー	事柴 壮武	コトシバ ソウム	公益財団法人日本ハンドボール協会	広島大学
トレーナー	飯田 純一郎	イイダ ジュンイチロウ	公益財団法人日本ハンドボール協会	J・フロントライン
アナリスト	吉村 晃	ヨシムラ アキラ	公益財団法人日本ハンドボール協会	豊田合成
ドクター	沖本 信和	オキモト ノブカズ	公益財団法人日本ハンドボール協会	沖本クリニック
ストレングス コーチ	相川 浩一	アイカワ コウイチ	公益財団法人日本ハンドボール協会	パワーサプライ
パフォーマンス コーチ	桂 良太郎	カツラ リョウタロウ	公益財団法人日本ハンドボール協会	Best Performance Laboratory
メンタルコーチ	立谷 泰久	タチヤ ヤスヒサ	公益財団法人日本ハンドボール協会	国立スポーツ科学センター
管理栄養士	黒澤 駒里	クロサワ コマリ	公益財団法人日本ハンドボール協会	エームサービス株式会社

通し番号	氏名	フリガナ	所 属	生年月日	身長	出身校
1	出村 直嗣	デムラ ナオツグ	豊田合成	1988.04.14	178	筑波大学
2	笠原 謙哉	カサハラ ケンヤ	トヨタ車体	1988.05.15	197	東海大学
3	久保 侑生	クボ ユウキ	大同特殊鋼	1988.05.24	186	筑波大学
4	信太 弘樹	シダ ヒロキ	ジークスター東京	1989.06.24	188	日本体育大学
5	松浦 慶介	マツウラ ケイスケ	北陸電力	1991.05.17	183	法政大学
6	柴山 裕貴博	シバヤマ ユキヒロ	大崎電気	1992.05.21	177	大阪体育大学
7	橋本 明雄	ハシモト アキオ	豊田合成	1993.02.17	185	関西大学
8	杉岡 尚樹	スギオカ ナオキ	トヨタ車体	1994.04.18	177	中央大学
9	川島 悠太郎	カワシマ ユウタロウ	北陸電力	1994.08.08	183	早稲田大学
10	吉田 雄貴	ヨシダ ユウキ	大同特殊鋼	1994.09.27	186	国士舘大学
11	水町 孝太郎	ミズマチ コウタロウ	豊田合成	1995.03.13	183	日本大学
12	坂井 幹	サカイ モトキ	豊田合成	1995.11.10	191	筑波大学
13	徳田 新之介	トクダ シンノスケ	豊田合成	1995.12.06	178	筑波大学
14	小澤 基	オザワ モトキ	大同特殊鋼	1996.08.01	187	日本大学
15	中村 匠	ナカムラ タクミ	豊田合成	1996.08.02	188	福岡大学
16	高森 翔太	タカモリ ショウタ	北陸電力	1996.09.23	179	福井商業高等学校
17	北詰 明未	キタヅメ アスミ	トヨタ車体	1996.10.22	186	中央大学
18	山田 信也	ヤマダ シンヤ	トヨタ車体	1997.04.25	190	明治大学
19	高野 颯太	タカノ ソウタ	筑波大学	1998.08.19	193	浦和学院高等学校
20	部井久アダム勇樹	ベイクアダム ユウキ	中央大学	1999.04.21	194	博多高等学校

公益財団法人日本ハンドボール協会 2020年3月改訂

The Analysis report of the Men's National team (Training camp in Japan in November, 2020)

We are extremely happy that we can restart our training camp again in this pandemic time. Even so the global handball world has been affected by Coronavirus badly. We had to break up our last training camp in end of March due to the Covid-19 situation. Also the Olympics have been postponed for 1 year. Of course we canceled a lot of training games with good opponents and abandoned our ideas to have guest players. Our plan has been destroyed by the pandemic completely. This will give us more time to train in an as save environment as possible in NTC.

We decided to nominate 20 players, as it is now the official number of players allowed at the World Championship 2021. Because some of our main players will have a very hard year with a lot of games (both World Championship and Olympic games, as well as domestic championship), we decided to nominate some new players to check their condition and get to know them personally. On the other hand we gave homework to those main players as follows and try to keep in touch with them. We aimed for gaining bigger pool for our squad afterward. It was fruitful.

Sometimes we also like to try players in different position, this can then help us when we pick the final members. We train hard for the upcoming world championship 2021 twice per day. Also we used the time to drill our defense work and transition to fast breaks.

The camp was made shorter and was held under strict restrictions and we are happy that everything went very



日本代表チーム 報告書 (国内強化合宿・2020年11月)

世界的に新型コロナウイルスの影響が残る中、今回、強化合宿を再開出来た事について、大変嬉しく思います。今年の3月末、新型コロナウイルスの世界的蔓延の影響により、継続中であった国内強化合宿を途中で中止せざるを得ない状況でした。また、東京オリンピックも1年間延期されました。我々は強豪国と多くの国際親善試合を予定していました。また、海外ゲストプレイヤーの招聘も予定していましたが、諦めざるを得ない状況となりました。我々の計画は新型コロナウイルスの世界的蔓延の影響により、完全に破壊されてしまいました。これらの状況により、味の素ナショナルトレーニングセンターにおいて、より多くの時間を費やしてトレーニングすることが出来ると考えます。

今回、我々は20人の選手を選出しました。現状、20人は1月に予定されている世界選手権2021のエントリー可能な選手の人数と同じ人数です。

今まで主力となって戦ってくれたメンバーの多くは、世界選手権やオリンピック、国内のトーナメントなど今後、大変多くの試合を経験することになり、非常にタフな1年を迎えることとなります。ですので、今回、新規選手を多く招集し、彼らのコンディションやパフォーマンスをより詳しくチェックすることを決めました。一方、上記の主力選手には、下記に述べるホームワークを与えらるとともに、代表チームの一員として常にコミュニケーションを取る努力をしました。今回の強化合宿を経て選手層の一層の拡大も意図しましたし、この取り組みは成功したと感じています。

また、選手には普段とは異なるポジションに挑戦しても





well and this will give us confidence for our next camp. We wanted to know whether the pandemic had a physical effect on our players, so we did both Big 3 strength test and Running Cooper-test, the results were good. All of Players (inclusive main players) are in good shape regardless of the situation. Those were also followed by strength training with Mr. Aikawa and special training sessions with Mr. Katsura. The sessions were effective as always. We are hoping that players could get some tips from them and bring it to own club for making a good influence on the club.

We had worries about the mental side of our players because of the postponement of the Olympics and the uncertainty of competitions in the pandemic. Therefore we continued our work with mental coach Mr. Tachiya. It was extremely successful as always and we are pleased with this training. Our doctor, Mr. Okimoto also had a good seminar with the team about the current situation and anti doping. Usually we manage to have the JHL coaches visit for a day or two as well as the press. This time because of strict



らうことがあります。この事は、大会等に向けて最終メンバーを決める際に有用な参考資料となります。

今回、我々は世界選手権 2021 に向けて、1 日 2 回のトレーニングを実施しました。また、ディフェンスと速攻への展開にもトレーニングの時間を費やしました。強化合宿は短期間ではありましたが、厳格な感染症対策の元を実施され、大きな事故もなく無事終了することが出来て大変嬉しく思いました。この事実は次回の合宿に向けて大きな自信になると思います。

今回の強化合宿実施に際して、新型コロナウイルスの世界的蔓延の影響が、選手の身体面にどの様に影響を及ぼしているのか調査したいと思いました。そこで、合宿中にビッグ3テストとクーパー走テストを実施しました。結果は満足できるものでした。世界的な新型コロナウイルス蔓延にもかかわらず、選手は身体的に良い状態をキープしてくれている様子でした。合宿中のフィジカルトレーニングは相川ストレンクスコーチや桂パフォーマンスコーチを中心に実施されました。いつものようにトレーニングセッションは非常に効果的であったと感じていますし、選手個々が各自トレーニングからヒントを得て、自身のクラブへ持ち帰り、それぞれが良い影響を与えてくれることを期待しています。

今回、強化合宿開催にあたり、東京オリンピックの延期





restrictions we could not do that but we held an online press conference that went very well. I will use the time in the next weeks to visit some of the JHL games as well as the All Japan championship and look forward to meeting and talking with the coaches and players directly. Our next step will be a training camp in December and final preparation for the World Championship 2021. Therefore we have selected 35 players for the IHF squad. Approximately 20 players will be selected for the camp that starts on the 14th of December and we will fly to Egypt in the beginning of January and play training matches with Egypt in Cairo before the World Championship starts on the 15th of January. We will play with Croatia.

Stay safe and healthy,

**Head coach of the
Men's national team,
Dagur Sigurdsson**



や国際大会の先行き不透明感などが選手のメンタルに影響することを心配していました。そこで、今回も立谷メンタルコーチの力を借りる事にしました。今回も大変素晴らしいメンタルトレーニングを実施出来たことをとても嬉しく思います。

また、チームドクターの沖本ドクターによる新型コロナウイルス対策講座とアンチドーピングセミナーも実施し、大変有用な時間となりました。

JHL 所属チームのコーチの皆さんには常に強化合宿をオープンにしていますし、また、メディアの取材についても同様です。今回は新型コロナウイルス対策の厳しい制限があった為、それが叶いませんでしたが、代わりにオンライン記者会見を実施し、大変上手く行うことができました。今後は国内リーグと日本選手権視察を予定していますので、そこで、JHL コーチの皆さんや選手と直接お会いして色々なお話しが出来る事を楽しみにしています。

次のステップは 12 月の強化合宿になるでしょう。それは、世界選手権 2021 に向けての最終準備となります。また、世界選手権に向けた 35 名の暫定登録メンバーを選出しました。12 月 14 日にスタートする強化合宿では、おそらく 20 名近くの選手を選出し、国内合宿を経て 1 月上旬にエジプトへ渡ります。そして、エジプト国内で最終調整を実施し、その期間にはエジプト代表との試合も計画しています。

世界選手権 2021 は 1 月 15 日に初戦のクロアチア戦を迎えます。

Stay safe and healthy,

(訳：舎利弗学)

日本代表 監督
ダグル・シグルドソン

OSAKI



mind

豊かな明日を切り開く、大崎マインド。

限られた資源だから、有意義に使っていききたい。

命あるものたちが共存する地球だから、

快適な環境を守っていききたい。

計測・制御の専門メーカーとして時代をリードする大崎は、

ユニークな発想と探究心で省エネ、省力化機器など、

つねに技術革新をこころがけています。

大崎電気工業株式会社

本社 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア TEL.(03)3443-7171(代表)



女子日本代表『おりひめJAPAN』

2020年度第1回国内強化合宿

女子日本代表 第1回強化合宿 メンバーリスト

JAPAN SPORT
COUNCIL
日本スポーツ振興センター

場所: 味の素ナショナルトレーニングセンター

期日: 2020/11/24 (火) ~ 2020/12/08 (火)

役職	氏名	フリガナ	所 属	
監督	ULRIK KIRKELY	ウルリック キルケリー	公益財団法人 日本ハンドボール協会	
コーチ	榎田 亮介	クシダ リョウスケ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	三重バイオレットアイリス
GKコーチ	ANTONI PARECKI	アントニ パレツキ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	
ドクター	井本 光次郎	イモト コウジロウ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	熊本赤十字病院
トレーナー	高野内 俊也	タカノウチトシヤ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	一般財団法人 日本予防医学協会
トレーナー	岩谷 美菜子	イワタニ ミナコ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	
分析	嘉数 陽介	カカズ ヨウスケ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	
総務通訳	藤田 愛	フジタ アイ	公益財団法人 日本ハンドボール協会	

通し番号	氏名	フリガナ	所 属	生年月日	身長	出身校
1	飛田 季実子	ヒダ キミコ	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	1977.09.26	170	大阪福島女子高校
2	藤井 紫緒	フジイ シオ	大阪ラヴィッツ	1985.03.27	164	東京女子体育大学
3	石立 真悠子	イシタテ マユコ	三重バイオレットアイリス	1987.01.18	166	筑波大学
4	永田 しおり	ナガタ シオリ	オムロン	1987.10.24	171	福岡女子商業高校
5	塩田 沙代	シオタ サヨ	北國銀行	1989.03.21	172	高松商業高校
6	勝連 智恵	カツレン チエ	オムロン	1989.04.14	158	宣真高校
7	吉田 起子	ヨシダ ユキコ	オムロン	1989.07.12	171	東京女子体育大学
8	田邊 夕貴	タナベ ユキ	北國銀行	1989.08.25	170	大阪体育大学
9	河田 知美	カワタ トモミ	北國銀行	1990.06.30	160	大阪体育大学
10	横嶋 彩	ヨコシマ アヤ	北國銀行	1990.07.03	162	環太平洋大学
11	原 希美	ハラ ノゾミ	三重バイオレットアイリス	1991.03.09	170	日本体育大学
12	角南 唯	スナミ ユイ	北國銀行	1991.06.07	162	大阪体育大学
13	多田 仁美	タダ ヒトミ	三重バイオレットアイリス	1991.10.13	166	日本体育大学
14	宮川 裕美	ミヤカワ ユミ	オムロン	1991.11.02	172	青森中央高校
15	高宮 咲	タカミヤ サキ	HCG名古屋	1992.10.13	160	大阪教育大学
16	大山 真奈	オオヤマ マナ	北國銀行	1992.12.07	165	大阪体育大学
17	角南 果帆	スナミ カホ	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	1993.01.05	166	大阪体育大学
18	板野 陽	イタノ ミナミ	イズミメイブルレッズ	1993.02.02	174	大阪教育大学
19	堀川 真奈	ホリカワ マナ	イズミメイブルレッズ	1994.03.04	174	大阪教育大学
20	永田 美香	ナガタ ミカ	北國銀行	1994.05.28	180	四天王寺高校
21	秋山 なつみ	アキヤマ ナツミ	北國銀行	1994.07.23	161	大阪体育大学
22	石川 紗衣	イシカワ サエ	イズミメイブルレッズ	1995.02.15	162	東京女子体育大学
23	松本 ひかる	マツモト ヒカル	北國銀行	1995.02.25	167	大阪体育大学
24	佐々木 春乃	ササキ ハルノ	北國銀行	1995.02.26	172	大阪体育大学
25	北原 佑美	キタハラ ユミ	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング	1995.07.08	171	大阪体育大学
26	團 玲伊奈	ダン レイナ	三重バイオレットアイリス	1996.01.20	158	東京女子体育大学
27	近藤 万春	コンドウ マサル	イズミメイブルレッズ	1996.01.24	158	大阪体育大学
28	グレイ クレア フランシス	グレイ クレア フランシス	オムロン	1997.06.03	170	筑波大学
29	青 麗子	アオ レイコ	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング	1997.07.15	176	筑波大学

女子日本代表 2020年度第1回強化合宿を終えて ウルリック監督コメント

いつもおりひめ JAPAN へのご支援、ご声援をありがとうございます。

2020 年は誰にとっても厳しい 1 年になってしまい、ハンドボールも世界中で大きな影響を受けました。

女子日本代表チームは 2019 年 12 月の女子世界選手権熊本大会を無事に終えて以来、チーム全員で、再会の日を心待ちにしてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020 年に入ってから、今回の合宿まで招集が叶いませんでした。

そんな状況下でも、代表選手と電話やメール、SNS メッセージを通じて連絡を取れたことは幸いでした。また、当然ながら日本リーグの試合はこれまで JHLtv で全試合観ており、選手たちの成長を確認してきました。

そのような時期を乗り越え、今回約 1 年ぶりに集合して合宿ができたことに、心から感謝しております。

この合宿での最大の目的は、ハンドボールの 4 局面（ディフェンス、速攻、アタック、リターンラン）で、2016 年から作ってきたおりひめ JAPAN の基本を立て直すことと設定し、また次のステップへ進むために、まず 1 歩戻るということを共通認識としました。

また、例年のメディカル面、フィジカル面でのチェックの実施も大事な目的の一つでした。それに加え、今年度初めての合宿ということもあり、通常のトレーニングの他に、以下のようなプログラムを合宿中に実施しました。

- ・メディカルチェック
- ・ダイナミックバランス測定とフィードバック
- ・各種フィジカルテスト測定とフィードバック
- ・アンチドーピング研修
- ・栄養研修（味の素様「ビクトリープロジェクト」）
- ・インテグリティ研修（SNS について JOC より）
- ・インテグリティ研修（全般について JHA 野呂副会長より）
- ・JOC オリンピック派遣手続き
- ・監督との個人面談

今回の合宿は感染予防策として多くの制限下での実施となりましたが、選手たちはプロ意識をもって行動し、



しっかりとトレーニングに集中してくれました。この 1 年間、国際試合ができなかったことは残念ですし、元のレベルに戻るには時間がかかるものだと思いますが、合宿中の選手たちのパフォーマンスはとても良く、安心しました。この 1 年間、選手たちが所属チームでしっかりとトレーニングに励み、準備してきたことが伝わってきました。

これから春までの間は、選手たちはまた所属チームに戻り、日本選手権、日本リーグを戦いますが、それぞれこの合宿での課題を持ち帰り、努力を続けていってほしいと思います。

いよいよあと半年ちょっとで、2016 年から目標としてきたオリンピックが開催されます。チーム一同、楽しみで待ちきれない気持ちです。これまで以上にハングリー精神を持って準備を進め、Brave Heart で戦う姿を日本全国のファンの皆様へお見せします。

最後になりましたが、この合宿の実施にあたり、ご尽力いただきました日本協会や JOC、JSC、関係省庁など多くの皆様、快く選手たちを代表合宿へ送り出してくださった所属チームの皆様、献身的に合宿を運営してくれたスタッフ全員に深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。2021 年にまたお会いしましょう！



メディカルチェック（手前は井本 Dr.。他に筑波大学整形外科の先生方にも大勢ご協力いただきました）



野呂副会長によるインテグリティ研修



攻防練習の様子

今回の合宿参加選手 29 名全員による他己紹介動画が「ハンドボール日本代表応援団」SNS (Twitter と Instagram) でご覧になれます。

※本合宿は、競技力向上事業助成金を受けて実施されました。



FIND YOUR WINNING COLOR

ジブンの勝ち色を見つけよう



NEW

アシックス イージーオーダーシステム

約**330億**通り

こだわりの
一足を作ろう!

HANDBALL SHOES
EASY ORDER SYSTEM



令和2年度第23回ハンドボール研究集会報告

学校体育専門委員会 委員 松村 毅
中山紗織

1. 期 間 令和2年11月19日(木)、20日(金)
2. 主 催 公益財団法人日本ハンドボール協会
3. 主 管 愛知県ハンドボール協会 国立大学法人愛知教育大学
4. 後 援 スポーツ庁 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会
5. 会 場 Zoom ウェビナー
愛知教育大学(11月19日、11月20日) 愛知教育大学附属名古屋小学校(11月20日)

6. 実施内容

11月19日(木)

開 会 式 12:30～12:50

講 演 12:50～13:50

講師：塩見 英樹 スポーツ庁政策課教科調査官
(併) 国立教育政策研究所教育課程研究
センター 教育課程調査官

「新学習指導要領を踏まえた指導と評価の一体化」

- 体育の授業において育むものは、3つの資質・能力であり、主体的・対話的で深い学びを通すことで実現される。評価は、子供たちができるようになるための手立てを探るために行うものである。指導と評価によって子供たちに運動の楽しさや喜びを味わわせていきたい。



研究発表 14:00～15:30(各15分?10分?)

- ① 「子どもの動きを引き出すゴール型教材 -HAZENA・WAI WAI WAI・ターゲットアタック-」
信原 悦治(岡山市立七区小学校)

- 様々なミニゲーム(HAZENA・WAIWAIWAI・ターゲットアタック)に関する実践報告

- ② 「みんなでGOAL!! -5学年ハンドボールの実践から-」

佐藤 亘(岩手県北上市黒沢尻西小学校)

- 5学年を対象としたハンドボール授業の組み立て方に関する実践報告

- ③ 「ゲームの中の子どもたち -体育授業における「遊びとしての学び」の実践事例-」

鈴木 一成(愛知教育大学)

共同研究者:山下純平(愛知教育大学)、縄田亮太(愛知教育大学)、井上歩(愛知教育大学附属名古屋小学校)、伊藤孝浩(愛知教育大学附属名古屋小学校)、成戸輝行(愛知教育大学附属名古屋小学校)、橋本浩司(名古屋市神宮寺小学校)

- 「遊びとしての学び」の観点から考える小学校中学年ゲーム領域
についての実践報告

講 義 15:40～16:40

講師：森 勇示(愛知教育大学 教授)

「体育授業の斬新をつくる」(越境的学習編)

- 越境的学習とは、単なる異学年合同授業ではない。
- キーワードは、「そこにいる人が学ぶ」、「学習目的として異組織の文化を混ぜる」、「越境しようとする相手を求める」の3つである。



11月20日(金)

授業提案 ① 8:45～9:30 ② 9:40～10:25 ③ 10:50～11:35

①愛知教育大学附属名古屋小学校3年「ゴール型逆ドッジ」

授業者 伊藤 孝浩(愛知教育大学附属名古屋小学校教諭)

●「よりよい攻防」についてゲームを中心に子どもたちが追究する授業。

②愛知教育大学附属名古屋小学校6年「シュートゲームを楽しもう」

授業者 成戸 輝行(愛知教育大学附属名古屋小学校教諭)、橋本 浩司(名古屋市立神宮寺小学校教諭)

●「ゴール意識」「守りの意識」「切り替え」の3つのポイントを基に追究していく授業。

③愛知教育大学附属名古屋小学校1年「タグとり鬼遊び」

授業者 井上 歩(愛知教育大学附属名古屋小学校教諭)

共同研究者 山下純平、鈴木一成、縄田亮太(愛知教育大学保健体育講座)

●保護者とともに学習に取り組む授業。大人を相手にしてかわすことへの工夫を見出すことができた授業。

※3つの授業に共通して「ゲーム」を中心に据えているため活動量が多い授業であった。その中で子どもたちが改善点を見出し、チームの中で解決策を模索していた。それこそ、主体的・対話的な深い学びといえる。子どもたちに教師が寄り添い、自力解決に向かわせようとする支援が参考になった。気を付けるべきことは、小学生段階で身に付けるべき「知識及び技能」を確実に保障するための手立てを忘れてはいけない。「教えるべきことを教え、やらせるところはどんどんやらせる。」ことの大切さを実感することができた。

協議会 第1部 11:45～12:15(児童、保護者参加型協議会、当日の授業を振り返る)

子どもたちからは、充実した学習をしていることがうかがえる感想が多く出された。保護者からは、体育の授業において話し合いによって技能も高まることを実感し、子どもたちにとって体育の授業で学ぶべきことを理解していただいたようである。

第2部 12:15～12:45(中学校球技ハンドボールへの繋がり、システムを考える)

子どもたちが学習しているのは「ゴール型」のゲームである。ハンドボールを通して3つの資質・能力を身に付けていくことを忘れてはいけない。これからもハンドボールがもつ特性を最大限に生かした指導をしていくことが必要である。

閉会式 12:45～13:00

おわりに

小学校では新学習指導要領が本実施となりました。主体的で対話的な深い学びを展開していくうえで指導と評価の一体化が重要であることを学びました。提案授業では、ハンドボールの要素が生かされたゴール型ゲームによって十分にその魅力をお子たちに味わわせていました。授業者はハンドボール未経験者でしたが、どんな方でも十分に活用できることが示された研究集会でした。

最後に本研究集会は、新型コロナウイルス感染症への感染予防対策として、受講者は「対面」または「オンライン」にて受講する機会をいただきました。特に、2日目の授業提案では、合計5台のカメラを同時に作動させながら体育館の様子をお送りいただきました。ご尽力いただいた愛知県ハンドボール協会および国立大学法人愛知教育大学の皆様、提案授業でご協力いただいた愛知教育大学附属名古屋小学校の先生方と子どもたち、すばらしい会場運営を行ってくれた関係者の方々に感謝を申し上げ、報告といたします。



「体罰は根絶できるか」

日本体育大学 スポーツ文化学部武道教育学科 教授 南部 さおり

「アイスを食べた」で背骨を折る暴行

2020年9月、宝塚市立中学校の柔道部で、1人の生徒に対して腰椎を骨折する重傷を負わせ、もう1人にも首に軽傷を負わせたとして、柔道部の顧問教師が傷害罪で逮捕されるという衝撃的な事件が報道された。この2人の生徒は新入部員で、6月から部活動に参加したばかりの柔道初心者であったが、柔道部OBが差し入れた冷凍庫のアイスが無断で食べたことが顧問に発覚、「2度とやりません」と謝る生徒に、柔道三段の顧問は「いまさら言っても許さへん」と無理やり投げ技をかけ失神させた上で両頬を数回殴って覚醒させ、寝技と投げ技を10回ほど繰り返したという。なお、部の副顧問もこの現場にいたが、顧問の怒りのあまりの凄まじさに止めることができなかったとされている。

この顧問は、2011～13年、前任の中学校でも体罰で訓告処分を2回、懲戒処分を1回受けていた。また事件の1か月前には、アンダー・マネジメントの指導者研修を受けたばかりだとも報じられている。

「拒絶感受性」

「拒絶感受性」という心理学用語がある。拒絶されることに過剰に反応するパーソナリティのことだ。これは、人の顔をうかがうという気弱な性格としてとらえられることが多いが、実際には、指導力に自信を持っている指導者も陥りやすく、また失敗の要因となる心理でもある。

例えば、部活動運営がうまくいって生徒からも慕われ、尊敬されている指導者がいたとする。こうした指導者は日頃から、チームにおいて生徒との信頼関係が構築されている状態に安心し、満足しているが、ある時、一部の生徒が自分の意に沿わない行動をした場合、「チームの安定性が損なわれる」と過敏に反応し、極端な攻撃行動に出してしまうのだ。そして同時に、そこでの攻撃行動には、他の生徒に対する「自分の意に反する行為をす」と容赦なく攻撃するぞ」というメッセージも含まれている。

上に挙げた柔道部顧問が、2013年に生徒に頭突きをして鼻を骨折させて減給処分を受けた時の暴力は、理科室で生徒指導中、ドアを開けてのぞいた3年の男子生徒に気付き、なぜ開けたのか問いただしたところ「分からない」と言われたことにカッとなったことが発端となったとされている。

これらの暴行に共通しているのは、顧問が問題を起こした生徒を問いただした際に、「素直に非を認めて謝る」という行為がなかったことであろう。生徒指導中の覗き行為においてもそうであったが、今回の事件でも恐らく、アイスがなくなっていることに気付いた顧問が部員たちを集めて問い質した際、2人がすぐに名乗り出て謝罪がされなかったことから、後に謝った際に、「いまさら言っても許さへん」という言葉を発して執拗な暴行に及んだものと思われる。

このように、「普段は優しい」「怒ったことがない」などと見られているような人物であっても、コントロールできなくなるような「怒りのスイッチ」を持っていることが少なからずある。このような場合、その怒りのスイッチこそがその人物の拒絶感受性のトリガーなのであり、自分のアイデンティティを脅かすような脅威を感じたからこそ、相手に対する攻撃性は爆発的かつ執拗性を帯びるのである。

人によって「怒りのスイッチ」は異なる

拒絶感受性が強い人も強くない人も、それぞれが「怒り」のタイプを持っている。例えば正義感の強い人物は「ズルをすること」「ミエミエの言い訳を平気ですること」に対して強い嫌悪感を抱く。リーダー気質の人物は、自分

が蔑ろにされたと感じた時に、最も感情が揺さぶられる。そして、いずれのタイプであっても、その「スイッチ」が押された時には、激しい怒りが生じる。

したがって、スポーツの指導者が自分の怒りのタイプをあらかじめ知っておくことはとても重要なことであり、指導の場面で自分の攻撃性が誘発される「まずい状況」になりそうだと早めに気づいて身構えることができるようになるため、感情を抑えることができるようになる。

ところが、学校などで行われるアンダー・マネジメントの研修では、「自分の怒りのタイプを知る」という内容を含むことは難しい。受講者を個別のタイプに分けてしまうと、一斉講義の形式を取ることが難しくなるからだ。また、「各自で自分のタイプを知り、講演後に、各自で対処法について読んでおくように」というように、資料を渡して終わったとしても、本当に必要性を感じていない受講者はそれをそのまま「積読」、あるいはゴミ箱に入れてしまうのが関の山である。したがって、結局主催者としては、全員が一斉に実践できそうな「6秒間我慢する」などの対症療法的なテクニック（「カウントバック」や「呼吸リラクゼーション」、「コーピングマントラ」、「ストップシンキング」など）を紹介する程度にとどまってしまうがちである。そして、そうした研修を受けた時には「なるほど」と、実践できそうな気持ちになるものであるが、不意に圧倒的な怒りに襲われた際、すぐにそれを活用できる余裕は持てないものである。

日常的な暴力・暴言

上でみたのは、指導者の「怒り」による突発的な暴力発現のメカニズムであったが、いわゆる「強豪校」と言われている「勝利至上主義」の部活動においては、暴言はもちろん、「試合に負けた」「やる気がない」などの態度が見られる生徒には暴力的な制裁が加えられることが日常化している。

強豪校になると、「その学校で競技がやりたい」と、入学希望者が多数入ってきて、部員数も自ずと多くなる。そうした中で、「勝たせなければならぬ」というプレッシャーの下、「どの生徒を選ぶか」という人事権を掌握している指導者は、自ずと厳しい練習内容を選手に課し、それに肅々と従うよう選手全員に求めることになる。そして、それに従えない者はレギュラーから外すという方法で、部の規律を保ち、チームとして「勝ちに行く姿勢」を維持しようとする。

そのため、そうしたチーム・マネジメントをする以上は、部の規律を侵す生徒、つまりは「指導者の思い通りに動かない選手」に対しては、「辞めちまえ」「バカ」「お前なんか使わねえ」などの暴言とともに、有形力の行使も辞さない状態になったり、存在を無視するような態度を取ることになるのである。

体罰は根絶できるか

新型コロナウイルス感染症の流行により、思うように部活動ができない時期があり、今も全国の学校で制限が続いている。そして今後も、流行の兆しによっては大幅な活動自粛を余儀なくされることも十分にあり得る。このように、「大好きなスポーツができない状態」というのは、選手はもちろん、指導者にとっても大変苦しいものである。

そして、指導者はこの苦しい時期を、自分の指導を振り返るよい機会にして欲しいと考える。もちろん、「自分の怒りのタイプ」を知り、対処法を学んでおくことも有効である。そして、これまでの指導において選手に対し「指導してやっている」という驕りがなかったかを、今一度振り返ってみて欲しい。

「目の前の選手がいるから、自分は好きなスポーツ指導をすることができる。そしてそれは当たり前のことではない」との思いを新たにすることで、1人1人の生徒に対してリスペクトを持つことができるようになるのではないだろうか。

スポーツ指導において、生徒は自分と対等な人権を持つ存在である。そして、自分の好きなスポーツを担ってくれる存在である選手に感謝し、「自分の考えが時にはその子にとっては正しいとは限らない」という謙虚な気持ちを忘れずにいることで、ハラスメントはなくしていけるものと信じている。

新会員登録システム「マイハンドボール」を導入 ハンドボールファミリーへの価値の提供・還元を強化

公益財団法人日本ハンドボール協会（JHA）は、大日本印刷株式会社様（DNP）の協力を得て開発した「新会員登録システムマイハンドボール」を2021年春より導入。運用を開始します。これにより、競技者登録や大会申し込みがよりスムーズになるだけでなく、チーム記録、個人記録のアーカイブ化も可能となります。また事務局作業の合理化も進むこととなります。今後、都道府県協会、関連団体への啓蒙活動、競技者・関係者・ファンへの理解促進を進め、「マイハンドボール」の効率的な運用を進めていきます。

「マイハンドボール」の開発にご尽力いただいたDNP様に心よりお礼を申し上げますと共に、他の競技団体への参考になればとの思いです。「マイハンドボール」の概要は、以下の通りです。なお「DNPスポーツ情報管理サービス」については、DNP様のニュースリリースをご参照ください。

連絡先 羽田（はだ） y-hada@japan-handball.jp
丸山 n-maruyama@japan-handball.jp

マイハンドボールの概要

【マイハンドボール導入の背景】

2021年の東京オリンピック後、スポーツ界への助成金・協賛金が大幅に減少することが予想されています。また少子化、高齢化が進む中、競技者登録の減少、即ち登録金の減少も想定せねばなりません。日本のスポーツ競技団体にとって厳しい経営環境が進むことは明白であり、JHAも例外ではありません。

JHAがこれまで使用してきた競技者登録システムの更新時期に際し、ハンドボールを「する・観る・支える」の観点から、すべてのハンドボールファミリーに、より多くの価値を提供・還元できる仕組みを創るため、システムの刷新を計画しました。

【マイハンドボールの開発】

JHAの戦略企画委員会（委員長：湧永寛仁 JHA 会長）による2019年からの検討・研究の結果、DNP様の「DNPスポーツ情報管理サービス」の導入を決定しました。その後、ハンドボールならではの事情・課題に対応するため、同社との検討を重ね、いくつかの独自機能を開発、追加しています。



【マイハンドボールの主な機能】

1 マイページ&デジタル会員証

個々人の競技歴を記録し、閲覧することが可能になります。

また会員証がデジタル化されることで、発送作業や経費の削減にも繋がります。

2 競技者一括登録（* JHA 独自機能）

個々人による会員登録に加えて、チームマネージャーや監督・顧問による一括アップロードも可能となります。

3 大会登録&申込み

これまでは大会ごとに異なるウェブサイト / 申込フローを設けていましたが、これを一元化することで登録、申し込みがシンプルになります。また個々のチームによる申込受付・管理が可能となることで、将来的には各自が交流大会などを企画・開催する際にも利用でき、より多くのプレー機会を創出することも意図しています。

4 試合結果の登録（* JHA 独自機能）

大会ごとに、エントリーチーム / 選手が記載されたスコア用紙のダウンロードが可能となります。スコア入力後に再度アップロードすると記録がシステムにも反映され、チーム / 個人ごとの通算得点や勝利数が各自のマイページに表示されます。

5 ファン登録

従来の競技者・関係者を対象として登録に加え、経験者やファンの会員登録も可能となります。「する・観る・支える」すべてのハンドボールファミリーとの交流の実現を目指します。

6 大会フォト

カメラマンが撮影した試合写真をシステムに格納することで、大会に参加した選手たちが閲覧・ダウンロードすることが可能となります。アーカイブ化されるため、過去の写真を手軽に振り返ることもできます。

7 登録費支払い

競技者・関係者・ファンの年会費支払い機能に加えて、イベント参加費などの会計処理もシステム上で可能となります。

■大日本印刷株式会社 執行役員 金沢様からのメッセージ

今回日本ハンドボール協会様に弊社をビジネスパートナーとしてご採用いただけますこと、厚く御礼申し上げます。湧永会長を始め貴協会の皆さまにご意見を賜ることで、今回このようなリリースができる運びとなりました。当サービスは選手やファンの皆様が生涯を通じてスポーツを楽しむことができる基盤となることを目指しております。貴協会との取り組みがハンドボール競技、さらにはスポーツ業界全体の発展に繋がりますよう、今後も引き続きご協力賜りながら更なるサービス拡充に向けて活動を進めてまいります。

多彩なフィールドで、フロンティアを目指しています。

大同特殊鋼の素材は、暮らしや産業を支える多彩な製品や部品に使われています。
私たちはこれからも、素材の力で新たな価値創造に貢献していきます。

DAIDO STEEL GROUP
Beyond the Special



外からは見えませんが、骨のある会社です。

大同特殊鋼

本稿は、国際ハンドボール連盟 (IHF) の公式ホームページに掲載されたニュースの一部をピックアップしてご紹介するものである。2021年1月に男子世界選手権 (エジプト) を控えていることから、世界選手権に関するニュースが多く、国際ハンドボール界における世界選手権に向けた盛り上がりを感じられる。

11月26日：男子世界選手権 (エジプト) グループCの分析

IHFのニュース欄では、男子世界選手権の各グループの展望、および出場チームの紹介記事を掲載中である。ここでは日本が入ったグループCの内容を簡単にご紹介する。

グループC (クロアチア・カタール・アンゴラ・日本) ではクロアチア優位・ただしその他3チームにもメインラウンド進出のチャンスがあるとの観測である。

クロアチアにおいては70歳のLino Cervarヘッドコーチが取り上げられた。彼は世界選手権とオリンピックでクロアチアを金メダルに導いているほか、欧州選手権でも同国を2位に三度入賞させた実績を持ち、クロアチアでは生ける伝説となっている。しかしカタールには2016年のオリンピックで敗れており、クロアチアにとって今度の世界選手権はリベンジマッチとなる。なお日本はチュニジア大会 (2005年)、ドイツ/デンマーク大会 (2019年) と、クロアチアには二度敗れている。

カタールは2015年に自国で開催された世界選手権で2位につけた後は成績を落としていたが、過去にクロアチアを破っていること、日本に対して直近数年間優位に立っていることから、予選リーグ突破をうかがう立ち位置にあるとされる。しかしアンゴラの存在は彼らにとって未知数で、メインラウンド進出への関門となりうる。

メインラウンドに進出したことがないアンゴラと日本にとっては、お互いが対峙するグループ予選の最終戦がメインラウンドへの進出権を左右する展開も想定され、重要な一戦となり得る。直近の対戦成績は1勝1敗 (2017年大会では日本、2019年大会ではアンゴラが勝利)。自国で開催されるオリンピックを控えた日本には期待がかかる。

グループCの試合は1月15・17・19日にてすべてBorg Al Arab Sports Hallにて開催される。

ちなみにニュースの冒頭には各チームの選手の写真が掲載されているが、日本からは宮崎大輔選手が選ばれており、国際的な知名度の高さを感じさせた。

11月26日：第27回IHF男子世界選手権に関するIHF会長による声明

11月26日付のニュースでは、IHF会長のHassan Moustafa氏より1月の世界選手権 (エジプト2021) 開催に関する声明が掲載された。内容をかいつまんで以下にご紹介する。

「IHF男子世界選手権は世界的に重要なスポーツの祭典だ。予想をはるかに上回るパンデミックにより数多くのスポーツは活動の停止を余儀なくされたが、世界はウイルスとの共存を学び始めており、IHFもウイルスを中心とした日常への適応を進めている。

アスリートにとって、国内リーグのみならず国際大会の開催も重要なことだ。コーチ、レフリーにとっても困難な時期が続いているが、エジプト2021は活動を再開し、エネルギーを再供給する機会を提供する。ハンドボール業界全体にとっても今度の世界選手権の開催は非常に重要なことだ。テレビ局からスポンサー、視聴者に至るまで、各利害関係者はイベント開催から恩恵を受けている。エジプト2021年においてはCOVID-19に対する医療予防計画を絶えずアップデートしており、費用負担をいとわない安全策を講じている。

エジプト政府もこのイベントを安全に実施するために青年スポーツ大臣を中心としたタスクフォースを設立しており、国家からのコミットメントの強さを表している。

「私たちに、COVID-19がもたらす挑戦に立ち向かう準備ができています。」

と、コロナ禍における大会の開催と成功に向けた気概を感じさせる内容であった。

12月2日：EHF EURO2020 (女子) デンマークにて開催

EHF EURO2020 (女子) が12月3日-20日にて開催される。当初はデンマークとノルウェーとで共催される予定だったが、パンデミックの影響を受け、全47試合がデンマークで開催されることとなった。

すべての試合はEHFTV.comにて無料で視聴可能 (アカウントの取得が必要) となっており、無観客ながら熱戦が繰り広げられている様子が日本の自宅からでも観ることができる。

IHFニュース上では注目国の直近での戦績や注目選手が簡単ながら掲載されているので、インターネットで観戦される際には事前にチェックされることをおすすめする。 (注：本記事は12月13日に執筆されております。)

12月11日：パリ五輪での実施種目についてービーチハンドボール採用ならず

国際オリンピック委員会（IOC）は、2024年パリオリンピックで実施される種目を承認し、その中でハンドボールが男女各12チームにて実施されることが確認された。

これに先立ち、各種競技連盟は実施種目の追加を提案していたが、IHFにおいてはビーチハンドボールを加える提案を行っていた。ビーチハンドボールは、2018年にブエノスアイレスで開催されたユースオリンピック大会で五輪デビューを果たしており、五輪正式種目採用への期待が高まっていた。

しかしIOCは「COVID-19後の世界においては、実施種目数を制限することがオリンピックの発展とコスト抑制のために重要」とし、種目数を増やすことはせず、むしろ減らすことを決定した。

IHFは、長年にわたってIOCも巻き込みながらビーチハンドボールの宣伝・紹介を行っている。2018年のユース五輪では屋内ハンドボールに代わってビーチハンドボールが採用されており期待が高まっていたが、COVID-19の影響を踏まえ大会運営を最適化する必要は明らかであり、今回の決定に至った。

IHFは今回の決定による失望を乗り越えて、引き続きIOCと緊密に連携しながらビーチハンドボールの五輪種目化を推進していくとしている。

男子世界選手権の開幕が迫っている。コロナ禍での開催ということもあり、国際的な注目度も高まることが予想される。IHFのHP上（ニュース欄および大会HP）で出場各国の紹介が英語ではあるが掲載されているので、国際試合観戦の初心者であっても事前の情報収集が可能となっている。是非活用されたい。

2020年度第2回理事会

日時：2020年11月14日（土） 13:30～16:30
場所：Zoom ミーティング

【審議事項】

- 2020年度第二次補正予算について
= 承認
- 2020年度男子U19代表チーム・アシスタントコーチについて
= 承認
- 2021年度スポーツ指導者海外研修員候補推薦について
= 承認
- 第27回男子世界選手権の暫定登録選手について
= 承認
- 2021年度競技規則改訂におけるボール規程変更について
= 承認

【報告事項】

- 総務本部からの報告
- 強化本部からの報告
- 指導普及本部からの報告
- 広報マーケティング本部活動報告
- 国際本部からの報告
- 戦略企画委員会からの報告
- JHAビジョン・ミッションについて
- 日本リーグからの報告
- 競技本部からの報告
- スポーツ団体ガバナンスコードについて
- コンプライアンス研修



レオピン
60年
おかげさまで誕生60年

熟成ニンニク抽出液・
ビタミン配合*

湧永製薬株式会社

第3類医薬品
キョーレオピンw
・滋養強壮・虚弱体質



キョーレオピン
KYOLEOPIN
LIVID

液剤タイプ（カプセル付き）
※ビタミンとしてビタミンB1・ピオチン配合

いつも笑顔で、元気な毎日：
皆様の「元氣」を、
キョーレオピンが応援します

熟成ニンニク
抽出液

第3類医薬品
キョーレオピンキャブレットS
・滋養強壮・虚弱体質



キョーレオピン
キャブレット

小粒な錠剤タイプ（当社製品比較）
※ビタミンとしてビタミンB1・B12配合

☐ 体力が落ちてしまった
☐ 風邪をひきやすい
☐ 忙しくて休めない
☐ 朝起きるのがつらい

研究を重ねて60年

お客様相談窓口 0570-666-170